

令和5年度第2回 豊川市子ども・子育て会議 会議録（要約）

令和5年10月23日(月)

午後1時30分から

於：豊川市防災センター 市民研修室

1 あいさつ（会長）

白垣会長によるあいさつ
(略)

2 議事

(1) 第3期豊川市子ども・子育て支援事業計画の策定について（審議）

【事務局説明の後、主な委員の質疑・意見】

- ・「資料6の調査票について、小学5年生と中学2年生と別々に分析するのであれば、回答者が小学5年生であるか中学2年生であるかがわかるようとしたほうがよいのではないかでしょうか。」
- ・「全ての調査について、外国語を使う方への対応はどうなっているのでしょうか。」
- ・「資料7の調査票について、自由意見を書くということはわかりますが、何を書いてよいかわからないと思いますので、こどもが意見を書きやすいように補足説明があるとよいと思います。」
- ・「資料7の調査票について、子どもの意見を聴く方法の例示や調査の規模などは示されていますか。」

(事務局) こども家庭庁は、こども若者★いけんぷらすという名前をつけて意見を聴いています。豊川市ではオーソドックスなアンケートから始めていきたいと思っています。

- ・「資料3の調査票の問10について、子育てをする上で、相談できる人を選ぶ設問となっており、どれか1つに○をつけるようになっていますが、複数を選ぶようにできないでしょうか。」
- ・「資料3の調査票の問11について、自由意見を書く欄になっていますが、意見を書くには欄が小さいと思います。」
- ・「資料3の調査票の問12について、保護者の就労状況を選ぶ設問となっていますが、記入者が両親でない場合の書き方をわかりやすく説明した方がよいと思います。」
- ・「資料3の問33について、子育てに関してどのような情報を入手したいかを選ぶ設問になっており、どれか1つに○をつけるようになっています

すが、複数を選ぶようにできないでしょうか。」

- ・「資料6の問4について、クラスの中でどのくらいの成績かを選ぶ設問になっていますが、どのような分析をするために必要なのでしょうか。」
- ・「資料5の問15について、お子さんがどの学校に進学すると思うかを選ぶ設問となっていますが、「学校に」ではなく「学校まで」としたほうがわかりやすいと思います。」

(事務局) 国からの標準モデルや前回から継続している設問などを考慮しながら、今回いただいたご意見を基に検討させていただきます。

2 その他

(事務局より)

- ・小坂井東保育園について
- ・検討後の調査票の報告について
- ・次回の会議の予定について